

うれしの未来会議 2025

3/25 11:30～ 子育て支援センター 市民参加（15名）

寄せられた声

- ・新しい市役所の庁舎はどうなるのか。図書館もどうなるのか知りたい。
- ・子育て支援センターは、このままこの場所に固定されるのか。雨の日が来づらかったり、階段も小さい子をつれては危ないと感じる。
- ・子育て支援センターについて、新しい施設はできないのか。
- ・図書館に小さい子をつれて行きにくい。静かにしたい人に配慮して区分けできるようなすみ分けを作してほしい。こどもが騒いだり声を出すと申し訳ない気持ちでいっぱいになる。
- ・武雄のように、こども専用の図書館にしてほしい。
- ・雨の日や暑い日、寒い日にも気兼ねなく行けて、子どもが騒いでも走ってもいい場所を作してほしい。有料でもよいので土日にも使える場所をつくってほしい。
- ・こどもを遊ばせるのに土日は嬉野市外に出るしかない。武雄や鹿島に行っている。他市町へ行くにしても、車移動でこどもがチャイルドシートを嫌がったりして大変なので、市内にこどもを遊ばせられる施設ができたらと思う。ハード整備として、新しい子育て支援センターを建てられないか。
- ・子育て支援施設について、場所が移動する際には安全が確保でき安心して通えるようにしてほしい。嬉野にも塩田にも場所を確保してほしい。
- ・今回のように、市長や市役所に意見を言える機会をたくさん作ってほしい。
- ・新庁舎について、子育て支援センターを中に入れることはできなかったのか。どうしてそのような設計になったのか。
- ・大丈夫とは聞いているが、新しい支援センターがどうなるのか不安。
- ・図書館が新しい子育て支援センターの場所となるのか。
- ・読み聞かせの活動をしているが、現状の図書館内では一般の人にかなり気を使っている。親も

含め誰も気をつかわないでいいように、こども館を作ってほしい。唐津はホテルを改装した支援センターがある。フロアによって子どもの年齢を分けたり、遊具が外にもたくさんあってとても良い。

- ・保育料算定の子ども人数について、唐津や東野彼杵は、年が離れていて上の子どもが小学生とかであってもカウントして軽減していたり、給食費が無料であったりしてうらやましい。保育料が高くて何のために働いているのかわからなくなる。

- ・こども食堂を作ろうとしている。コミュニティセンターを使って計画しているが、金銭面での不安があるのでサポートしてほしい。子ども同士や高齢者も繋がれるような場にしたいでの何とかサポートをお願いできないか。

- ・子育て支援センターは小学生が入れない。上の子を連れてこれないなどの問題がある。学校が長期の休みの期間は特に不便を感じる。子どもをみんな連れていくことが出来る場所がほしい。朝日 I&R ドームに遊具を作るとか、雨の日でも自由に公園のように使えるように検討してほしい。暑い寒いなど天候が悪いと子どもを外で遊ばせられない。遊具など熱くなってしまい危険を感じる。学童に預けられない人が行ける場所がない。学童には補助が出ていると思うので、家で面倒を見ている人にも何らかの支援をしてほしい。

- ・出産時に市からプレゼントをもらった。気持ちは嬉しいがプレゼントのチョイスが悪い。誰が決めているのか。陶器のスプーンは割れるかもと心配しないといけないし、椿オイルは何に使っていいかわからない。木のおもちゃも遊んだら拭くなどのメンテナンスが大変で使いにくい。別のモノにお金を使ってほしい。こだわりがある親もいるし、育児方法も3年もたてば変わるの、現役の親が選んだものをプレゼントしてほしい。オムツとかおしりふきとか消耗品がまだよいと思うが、こだわっている人もいるので難しいところもある。

- ・今後もこのような場をつくってほしい。